

[条件作文シリーズ] 接続の言葉を使って①

年 組 氏名

接続の言葉は、読み手にとって文脈をとらえやすくなる重要なつなぎ言葉です。次の型に沿って文章を作り、原稿用紙に書きましょう。

- ①突然雨が降り出した。だから、[]。
 ②クラブをやめたいと思うことが何度もあった。しかし、[]。
 ③僕は体育の時間が好きだ。なぜなら、[]。
 ④[]。しかも、お腹まで痛くなった。
 (④は原稿用紙のマスが余っても構いません。)

原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

し			④			な	③			何	②				①
か						ら	僕			度	ク				突
も						、	は			も	ラ				然
、							体			あ	ブ				雨
お							育			っ	を				が
腹							の			た	や				降
ま							時			。	め				り
で							間			し	た				出
痛							が			か	い				し
く							好			し	と				た
な							き			、	思				。
っ							だ				う				だ
た							。				こ				か
。							な				と				ら
							ぜ				が				、

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 接続の言葉を使って②

年 組 氏名

前回は、接続の言葉に合うような後に続く文、前の文を考えました。
今回は指定された接続の言葉を使って、全て自分で作り、原稿用紙に書きましょう。

- ①[]。たとえば、[]。
- ②[]。一方、[]。
- ③[]。だが、[]。
- ④[]。そこで、[]。

原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

④				③				②				①			

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 賛成(反対)意見を書く①

年 組 氏名

意見を述べるときに大切なのは、自分の考えを整理することです。今回は、「カレーとお寿司はどちらがすぐれた料理か」というテーマで、さまざまな観点で比較・整理してみましょう。

テーマ 「カレーとお寿司はどちらがすぐれた料理か」

- ①味
- ②予算(価格)
- ③栄養

下書き用原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

	お	カ	③		お	カ	②			お	カ	①
	寿	レ	栄		寿	レ	予			寿	レ	味
	司	ー	養		司	ー	算			司	ー	

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 賛成(反対)意見を書く②

年 組 氏名

今回は「カレーよりお寿司がすぐれた料理である」という意見に対して、前回整理した内容を踏まえて、賛成か反対かの立場を取り、意見をまとめましょう。下に書いてあるような流れを意識して書きましょう。

テーマ 「カレーとお寿司はどちらがすぐれた料理か」

冒頭

「カレーよりお寿司がすぐれた料理である」という意見に賛成か反対かを述べる。

→「なぜなら」で書き始め、その理由を書く。

→言い方を変えて(ちがう言い方で)もう一度自分の意見を主張する。

下書き用原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

〔条件作文シリーズ〕 三題ばなし③

年 組 氏名

最終回の今回は三題ばなしの構成を意識して書いてみましょう。
本来「三題ばなし」とは落語なので、話の終わりに「下げ(おちのこと)」という「しゃれ」が用いられます。「しゃれ」でなくて構わないので、「最後に意外な展開がある」ということを意識して内容を考えましょう。

題目

歌手・飛行機・月

下書き用原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 段落を意識して①

年 組 氏名

文章を読みやすくするには、言いたいことが順序よくまとめられていることが大切です。作文の組み立てをまず考え、段落を意識した文章を書きましょう。今回は下記の組み立てに従って書きます。

タイトル 思いやり

主題 思いやりは()だ。

第一段落 主題のように考える理由や体験を書く。

第二段落 第一段落とのつながりを考えて主題をわかりやすく述べる。

下書き用原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 段落を意識して③

年 組 氏名

最終回の今回は「あなたの好きな場所」というテーマで作文を書きましょう。
どの場所なのか、なぜ好きなのか、その場所にまつわるエピソードなどを
まずメモします。

そして、第一段落で書くこと、第二段落で書くこと、というように組み立てを考
えてから書き始めましょう。

☆前回までに学習したことを生かして書きましょう。

下書き用原稿用紙(足りない場合は、裏や他の用紙に書いてもかまいません)

(注)このシートには、解答・解説シートはありません。

[条件作文シリーズ] 文章を整える①

年 組 氏名

書いている内容が良くても、表現がおかしいために相手にきちんと言いたいことが伝わらない、ということがあります。また、原稿用紙の使い方も、間違っているために相手に読みづらい印象を与えてしまいます。このパートでは、間違えやすい表現を集めました。どこをどう直せばいいのか、下の作文を添削してみましよう。

ら	舞	と	た	化	は	が	昨
怖	伎	か	。	粧	、	お	日
か	役	で	フ	を	女	る	久
っ	者	み	ァ	し	性	な	し
た	み	る	ン	て	専	あ	ぶ
。	た	み	デ	る	用	：	り
	い	る	ー	人	車	。と	に
	に	顔	シ	が	両	思	電
	な	が	ョ	ス	や	っ	車
	っ	変	ン	ゴ	か	た	に
	て	わ	を	イ	ら	ま	乗
	い	っ	ぬ	多	か	ず	っ
	る	て	っ	い	も	ビ	て
	人	い	た	と	し	ッ	、
	も	っ	り	い	れ	ク	「
	お	た	、	う	へ	リ	い
	っ	。	マ	コ	ん	し	ろ
	て	目	ス	ト	け	た	ん
	や	が	カ	や	ど	の	な
	た	歌	ラ	っ	、		人

[条件作文シリーズ] 文章を整える②

年 組 氏名

書いている内容が良くても、表現がおかしいために相手にきちんと言いたいことが伝わらない、ということがあります。また、原稿用紙の使い方も、間違っているために相手に読みづらい印象を与えてしまいます。このパートでは、間違えやすい表現を集めました。どこをどう直せばいいのか、下の作文を添削してみましよう。

常		中		の		い		ぜ		人		近		
を		で		だ		よ		か		を		よ		電
見		さ		か		う		と		見		く		車
せ		れ		ら		に		い		る		目		の
ら		た		、		、		う		と		に		中
れ		ら		本		少		と		め		す		で
て		、		来		し		、		っ		る		化
い		見		家		で		化		ち		。		粧
る		た		で		も		粧		ゃ		私		を
気		く		す		美		は		テ		は		す
分		も		る		し		人		ン		そ		る
に		な		も		く		前		シ		ん		、
な		い		の		あ		に		ョ		な		と
り		の		な		る		出		ン		こ		ゆ
ま		に		の		た		て		が		と		う
す		そ		に		め		見		下		を		光
。		の		、		に		苦		が		し		景
		人		電		す		し		る		て		を
		の		車		る		く		。		い		、
		日		の		も		な		な		る		最

[条件作文シリーズ] 文章を整える②

年 組 氏名

前回も出てきた「方言を使わない」ということは意識できたでしょうか。ほかに
も、「若者言葉・俗語を使わない」、そして基本となる「文体を統一する(です・ま
す調かだ・である調か)は特に注意してください。話し言葉と書き言葉は違う
ので、普段話している言葉遣いより、やや硬めの表現をするように心がけましょ
う。

常		中		の	だ	い		ぜ		人		近		
を		で		や		よ		か		を		よ		電
見		さ		か		う		と		見		く		車
せ		れ		ら		に		い		る		目		の
ら		た		、		、		う		と		に		中
れ		ら		本		少		と		め	と	す		で
て		、		来		し		、		っ		る		化
い		見		家		で		化		ち		。		粧
る		た		で		も		粧		ゃ		私		を
気		く		す		美		は		テ		は		す
分		も		る		し		人		ン		そ		る
に		な		も		く		前		シ		ん		、
な	なるからだ	い		の		あ		に		ョ		な		と
り		の		の		る		出		ン		こ		ゆ
ま		に		の		た		て		ガ		と		う
す		そ		に		め		見		が		を		光
。		の		、		に		苦		下		し		景
		人		電		す		し		が		て		を
		の		車		る		く		る		い		、
		日		の		も		な		な		る		最

[条件作文シリーズ] 文章を整える③

年 組 氏名

書いている内容が良くても、表現がおかしいために相手にきちんと言いたいことが伝わらない、ということがあります。また、原稿用紙の使い方も、間違っているために相手に読みづらい印象を与えてしまいます。このパートでは、間違えやすい表現を集めました。どこをどう直せばいいのか、下の作文を添削してみましよう。

ど	。	て	い	で	る	で	
、	そ	汚	っ	床	の	は	電
も	れ	い	た	に	は	な	車
う	ま	事	高	座	大	い	の
イ	そ	に	校	り	体	。	中
ヤ	の	気	生	込	い	ケ	で
に	高	づ	に	み	い	ー	不
な	校	け	も	、	年	タ	愉
っ	に	へ	、	席	を	イ	快
た	行	ん	本	が	し	で	な
。	き	の	間	空	た	大	の
	た	か	に	い	大	き	は
	い	と	あ	た	人	な	、
	と	疑	き	ら	。	声	女
	考	問	れ	普	朝	で	性
	え	に	た	通	の	し	の
	て	思	。	に	満	ゃ	化
	い	い	ど	座	員	べ	粧
	た	ま	う	り	電	っ	だ
	け	す	し	に	車	て	け

〔条件作文シリーズ〕 文章を整える③

年 組 氏名

このシリーズで見落としたところは、自分も間違えやすいところかもしれません。これから文章を書く前に思い出して、同じ間違いをしないように心がけましょう。

- ①「普通に」という言葉を最近頻繁に耳にするようになりましたが、使い方には十分注意しましょう。
- ②「～こと」「～もの」などの形式名詞は、ひらがなで書きます。
- ③原稿用紙で一番上のマスに記号が来ることはありません。前の行の最後のマスに、文字と一緒に書き入れましょう。

ど		。		て		い		で		る	いる	で							
、		そ		汚		っ		床		の		は							電
も		れ		い		た		に		は		な							車
う		ま		事		高		座		大		い							の
イ	嫌	そ		に	こ	校		り		体		。							中
ヤ		の		気	こ	生		込		い		ケ							で
に		高		づ	気	に		み		い		ー							不
な		校		け	づ	も		、		年		タ							愉
っ		に		へ	か	、		席		を		イ							快
た		行		ん	か	本	本	が		し		で							な
。		き		の	と	間	当	空		た		大							の
		たい		か	不	に		いた		大		き							は
		いと		と	思	あ		たら		人		な							、
		考		議	議	き		普	平	。		声							女
		え		に	に	れた	気	通	で	朝		で							性
		て		感	感	た。		に		の		し							の
		いた		じ	じ	どう		座		満		ゃ							化
		け		る	る	う		り		員		べ							粧
						し		に		電		っ							だ
										車		て							け